

9月 定例会の概要

8日

本会議1日目

- ・会期の決定
- ・公立大学法人福山市立大学の事業経営状況など6件を報告
- ・市長が市政の状況と一般会計補正予算案など17議案の提案理由を説明

16日
～
19日

本会議2～5日目

- ・議案や市政全般について22人の議員が一般質問
- ・市長が令和6年度一般会計歳入歳出決算認定など12件の追加議案の提案理由を説明
- ・追加議案のうち10件は、一般・特別会計決算特別委員会に付託
一般会計補正予算案は、予算特別委員会を設置して付託
それ以外の18議案は所管の常任委員会と企業会計決算特別委員会に付託

22日

常任委員会

- ・総務・民生福祉・文教経済・建設水道の4常任委員会で議案を審査

24日
～
25日

予算特別委員会

- ・予算特別委員会で議案を審査

30日

本会議6日目

- ・議案を審査した4常任委員会および予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり
14議案は原案どおり可決、教育委員会の委員の任命について同意



市長の提案説明の様子

この定例会で決まったこと (一部をお知らせします。)

補正予算

〇こども未来づくり基金積立金 14億円

建築物価が高騰する中で、(仮称)子ども未来館整備を着実に進めていくため、基金を積み立てるもの。財政調整基金からの積み替え。

🔍 (仮称)子ども未来館の整備

2029年度(令和11年度)の供用開始をめざし、今年度は設計、建設、運営を一括して担う事業者の公募を行う予定です。



条 例

〇水道給水条例等の一部改正

能登半島地震では、被災地の指定工事業者が被災し、復旧が遅れる課題がありました。この教訓を踏まえ、国の助言に基づき、本市でも水道給水条例、下水道条例、集落排水処理施設条例を改正します。

災害など非常時に、市が必要と認めれば、他都市で指定を受けた業者が応援工事を行えるよう明文化し、復旧を迅速化します。

議 案

〇市営渡船建造業務委託契約の締結

完成年月日 2027年(令和9年)3月31日(予定)
契約金額 2億3,943万400円

〇公共施設照明設備LED化整備業務委託契約の締結

完成年月日 2028年(令和10年)3月31日(予定)
契約金額 10億8,959万4千円

🔍 LED化の効果は？

213施設、約2万4千灯を今年度から2027年度にかけてLEDにするものです。電気料金の削減見込みは年間で約6,300万円です。温室効果ガスの削減にも貢献します。

